
僕は君を愛した

綺咲

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕は君を愛した

【Nコード】

N7310B

【作者名】

綺咲

【あらすじ】

切ない恋模様を青年視点で書いた物語。

プロローグ

紫苑へ。

先輩、どうですか？ 今日の調子は！
有難う御座いました！ 色々。

先輩と一緒に居れたこの期間、本当に幸せでした。

……本当ですよ？ 多分（笑）

なんか、もうすぐ自分が死ぬって分かるとすごく、死ってというのが近く感じて、怖いものなんですね。

余命を宣告されてから、気付きましたよ。

あ、一つ言いたい事。

先輩なんか、大嫌いです。

何考えてるかわかんないし、無愛想だし、あんまり好きとか言うてくれないし。

……もう、最悪です。

でも、先輩、そんなところが、先輩の魅力だと思っんですよ。

あたし。

ま、世の中色々ですね。

そんな、最低男を好きになる物好きもたくさん居るんです。

……あたしとか？ （笑）

ずっと一緒に居たかったです。

二人で同じ未来を見て、感じて、笑って居たかったです。

これ、読んだら捨ててくださいね？ じゃないと、呪いますよ？
先輩のこと！
今まで本当に、有難う。

木

下 美樹

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7310b/>

僕は君を愛した

2011年1月15日20時43分発行